

# 令和八年お盆塔婆施餓鬼法要御案内（八月十一日）

平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

お盆の恒例行事となりました、塔婆施餓鬼法要を左記により奉修し、檀信徒各家の御霊位を御供養申し上げたく存じます。

法要は、左記の次第で行います。令和二年から本堂に座席を設けず実施してまいりましたが、本年より次のように行いたいと存じます。ご多忙とは存じますが、御差繰り御参詣下さいますよう謹んで御案内申し上げます。

## 塔婆施餓鬼法要 次第

一、開催日 令和八年八月十一日（火曜・山の日・祝日）

一、会場 極楽寺 本堂

一、開始時刻 午前九時開始

一、ご供養・ご焼香・お塔婆お供物引換

猛暑の中での法要です。待機時間が短くなるように、分散供養をさせて頂きます。

本年より、ご供養の間、本堂座席にご着席頂き、お申し込みの読み上げが始まったら、ご焼香頂きます。各回読経、ご供養、ご焼香の時間は次の通りです。

（番号は、お申込みになると発行される塔婆引換券番号です）

第一回供養 一番〜四〇番 午前九時〜九時半

第二回供養 四十一番〜一二〇番 午前九時半〜十時十分

第三回供養 一二一番〜二〇〇番 午前十時十分〜十時五十分

第四回供養 二〇一番〜最後まで 午前十時五十分〜十一時三十分

一、ご供養・ご焼香 右の番号によるご供養の開始前にお越し頂きご着席の上お待ちください。

お読み上げは二十分ほどです。その間、着座して、ご焼香のご案内をお待ち下さい。

一、右の御供養時間（午前の法要）にお越し頂けない方のお塔婆・御供物の引換について

緑色の申込用紙⑧の（二）（三）の該当欄に○を付け、後日受取の場合は、受取予定日を

ご記入下さい。

一、お塔婆・お供物引換 ご供養・ご焼香が終わったら、お塔婆とお供物の引換を行います。

お引換は、お申込の際にお渡しする、引換券をご提出ください。

一、お盆塔婆施餓鬼料 一霊（一本） 七千円（五尺塔婆・お供物）

### 令和八年度の変更点

第一回〜第四回までのご供養は、その回ごとに、お盆施餓鬼法要の読経と、ご供養を行います。お申し込み番号の該当する回の開始前に本堂にお集まりいただき、ご着席頂きます。ご供養が始まりましたら、ご焼香のご案内を致します。その回のご供養が終わるまで（二十分程）ご着席頂き、終了後お塔婆・お供物の引換を開始いたします。

申込方法 お申込みは、ご持参・郵送ともに七月二十五日（土曜）までお願いいたします。

① 極楽寺へ直接のお申込み

同封の塔婆施餓鬼法要申込用紙（緑色）にご記入の上、お盆塔婆施餓鬼料を添えてお申込み下さい。

「お塔婆お供物引換券」をお渡しいたします。

② 郵送による払込取扱票（振込用紙）でのお申込み

同封の郵便払込票に別紙の記入方法をご参照の上、お申込内容と金額を記入し、お近くの郵便局にてご送金をお願いします。緑色の申込用紙に記入の必要はありません。ご送金の確認ができ次第お申込確認書をお送りいたします。

払込票（振込用紙）の法要8/11（塔婆受取）欄の該当するものに必ず○を付けて下さい。（必須）

極楽寺へ直接ご持参専用の申込用紙

# 令和八年 お盆塔婆施餓鬼法要 申込書

八月十一日(火曜・山の日祝日)午前九時法要開始

極楽寺へ直接お申込みの方は、この申込書にご記入の上、塔婆料(一本七千円)を添えて、七月二十五日(土曜)までにお申し込みください。

## 記入方法

- ① 施主様御氏名をご記入ください。
- ② ○家先祖代々のように、各家代々のご先祖様の霊位でお塔婆を立てる場合は、この欄に苗字をご記入ください。
- ③ 〓 御尊父様・御母堂様・御祖父様・御祖母様などの故人の霊位でお塔婆を立てる場合は、ご法名(戒名)をここにお書きください。ご法名が不明の場合は、俗名や御命日をご記入ください。
- ⑧ お塔婆の受取について、該当するものに、○を付けて下さい。(必須)  
※郵送でお申し込みの方は、この用紙に記入の必要はありません。

① 施主御氏名	
② 先祖代々	家先祖代々
③ 法名又は御命日	
④ 法名又は御命日	
⑤ 法名又は御命日	
⑥ 法名又は御命日	
⑦ 法名又は御命日	

## ⑧ お塔婆・お供物の受取につき、必ず左記の該当するものに○を付けて下さい。

(当日変更になってもかまいませんので必ずご記入下さい)

- (一) ( ) 八月十一日の法要に参加して午前中にお塔婆・供物を受け取る。
- (二) ( ) 八月十一日の午前中の法要に参加できないが、当日午後六時までに受取る。
- (三) ( ) 八月十一日の法要に参加できず、お塔婆・お供物は後日( ) 日頃受取る。  
(八月十五日までとさせて頂きます)
- (四) ( ) お盆の間には遠方で参加できず、塔婆の建立とお供物の郵送を希望する。

浄土宗法王山 極楽寺